

持続可能な金沢をパートナーシップで実現するプロジェクトです。SDGsを達成するためには、多様な主体が立場や世代を超えてつながり、未来のありたい姿を考えること、そしてそのために今からできるアクションを起こしていくことが重要です。IMAGINE KANAZAWA 2030では、市民、地域、NPO、企業、行政など様々な主体が集まり、今、金沢が抱えている問題を一緒に考え、解決に向けて対話を重ねていく場を提供します。そして、多様な主体がつながることで大きな力を生み出し、みなさんと一緒に金沢のミライをつくります。

市民

コミュニティ

団体

企業

行政組織

協働による地域活動

活動1: 自然、歴史、文化に立脚したまちづくりをすすめる
①金沢の自然・歴史・文化の成り立ちを学ぶ。祭礼・風習・季節感を大切に。住んでいる地域に関心を持つ。まちなかに住む。
②歩きたくなるしかけをつくる。マイカーをひかえる。乗りたくる公共交通を育てる。
③住んでいる地域の自然災害リスクを知り、備える。グリーンインフラをつくり、使う。生物多様性と文化の関わりを学び、守る。
④まちなかで里山・田園地域の交流を増やす。まちなかで新しいコトを起こす。地域の個性を打ち出す新しい場所をつくる

活動2: 環境への負荷を少なくし資源循環型社会をつくる
①みんなが参加しやすい省エネを進める。再生可能エネルギーの導入を進める。人と環境にやさしい交通手段を整備する。
②環境負荷の少ないものづくりをあたりまえにする。地産地消とフェアトレードの両方に頼む。地域の自然を活用する。環境に配慮した消費行動をあたりまえにする。プラスチックを削減する。食品ロスを減らす。

活動3: 次代を担う子供たちの可能性を引き出す環境をつくる
①新しい知見を取り入れつつ、多様な教育を子供に提供する。地域と連携し、学校外での子供の学びと遊びを充実させる。子供の可能性を大らかに認め、個に寄り添った柔軟な教育を推進する。特別な支援を必要とする子供に、多様な選択肢を提供する。
②困窮家庭にあっても、子供たちが安心して生活できるよう支援する。学校・家庭・地域で子供を見守り、子供に起きている深刻な問題を見逃さない。親も子供も安心して笑顔で暮らせるまちをつくる。子供に関わるあらゆるセクターの連携を強化する。
③みんなが学校について話し合い、学校に関わりを持つ。各学校が独自の教育を行うための資源を確保し、学校の自由度を上げる。教員が成長し続けられる環境をつくる。

活動4: 誰もが生涯にわたって学び活躍できる社会風土をつくる
①あらゆる場面でジェンダー平等を徹底する。LGBTフレンドリーなまちにする。外国の文化や生活を理解し、尊重する。障害者フレンドリーなまちにする。異なる価値観や文化を知り、対話する。
②さまざまなコミュニティに関わりをもつ。自分の人生に自信をもつ。
③芸術やスポーツが身近なまちにする。多世代がいつでもどこでも学べる環境をつくる。まち全体を学びの場とし、市民が相互に教え、学びあう。
④働きたい意欲のある「ヒト」に合わせた就労を支援する。誰でも、いつでも、どこでも働くことのできる環境を整備する。いろいろな働き方や休み方ができる風土と環境をつくる。

活動5: 文化や産業に革新的イノベーションが起きる仕組みをつくる
①金沢の強みである文化を知って、磨く。市民がテクノロジーを理解する。感性豊かな人を育てる。お金の循環を促す。挑戦を応援し、失敗からの学びを尊重する風土をつくる。
②多様な人や企業が交わる場所をつくる。多様な人の出合いを促進させる機会をつくる。SDGsを取り入れる企業を増やす。クリエイターやアーティストが気軽に出入りし、滞在できる環境を整える。世界と直接つながる。創造的なものづくりに取り組む「作り手」に敬意を払う。

地域循環共生圏貢献

経済
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを

活動1
①④まちの良さを活かした衣食住産業進展や地域個性を活かした新規事業の創出、及び雇用創出。②地域内行動促進による域内経済循環の促進

活動2
①省エネ、再エネ、低負荷交通推進に伴うグリーンビジネスの創出、発展。
②地域社会循環経済の発展に寄与。

活動4
④すべての人が就労し地域経済の発展に貢献。

活動5
①②感性、文化、技術、創造を尊重し、地域に貢献する人づくりと環境作りを通じて地域経済循環を強化。

環境
活動1
②マイカーに頼らない移動が増えて温暖化防止に貢献。③グリーンインフラ、生物多様性と文化の関係の学びにより、生態系保全を推進。

活動2
①省エネ、再エネ、低負荷交通による温暖化緩和推進。②資源循環の促進と環境負荷低減による自然環境保全。

活動1
①④まちの良さを学び大切にすること、交流や地域個性を打ち出すことで地域社会強化に。③災害リスクに対応した町づくりを促進。

活動2
①人にやさしい交通手段による人と社会のつながりを強化。
②地域を重視した循環による地域社会への参加と強化。

活動3
①すべての子どもたちへの多様な教育による社会を担うひとづくり。②公平公正な教育を通じた住みやすい地域づくり。③地域社会強化による教育環境整備の推進。

活動4
①②③すべての人が健康に学び市民尊厳を持ち続けて交流することによる地域社会の持続可能性の強化。

社会
活動5
①②感性、文化、技術、創造を尊重し、地域に貢献する人づくりと環境作りを通じて地域社会を強化。

17 パートナーシップで目標を達成しよう

